

ヘルスケアの国際展開推進に向けた取組

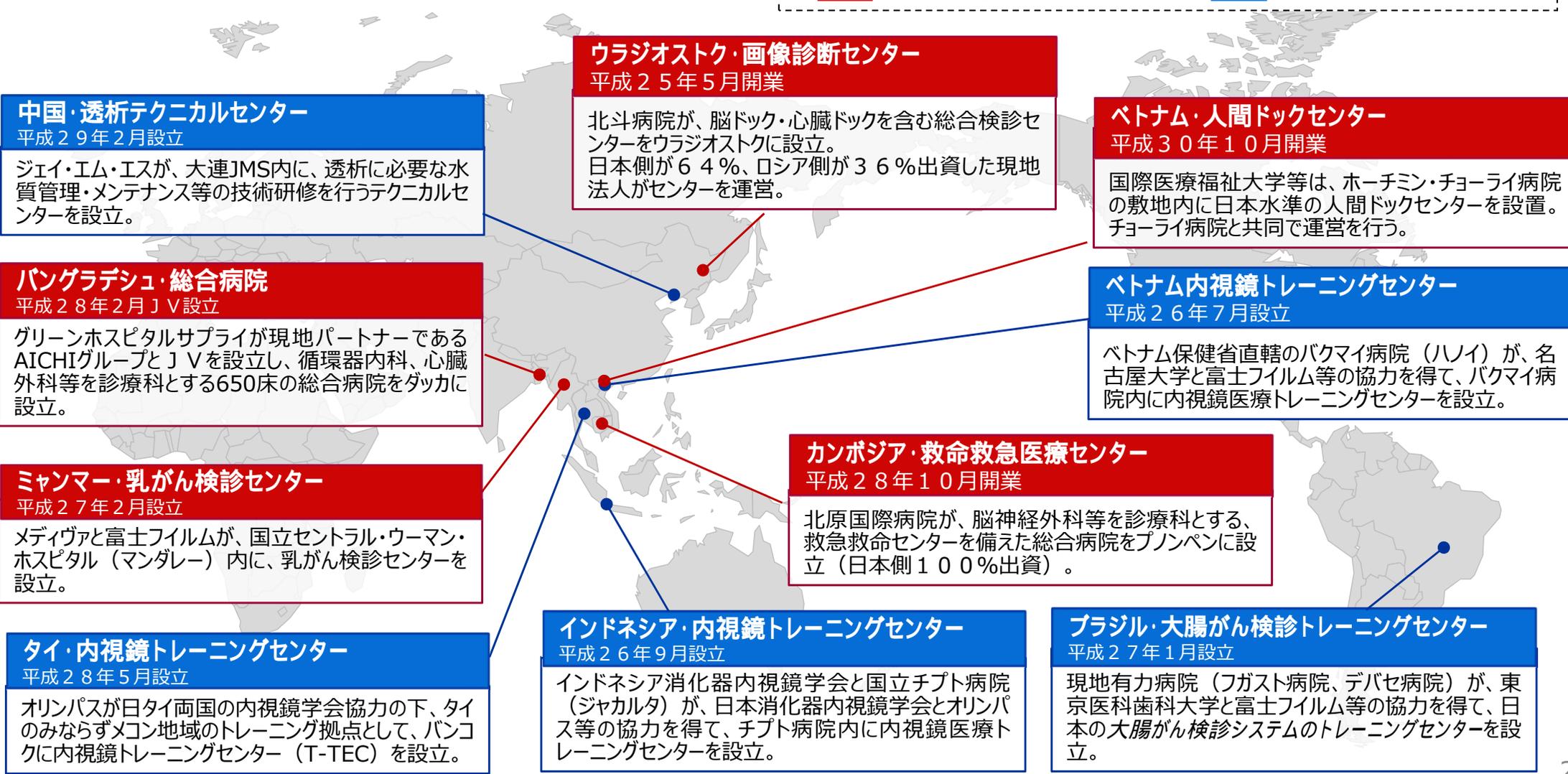
令和2年10月1日

経済産業省の支援により事業化・拠点化に結びついた主なプロジェクト例

経済産業省が実施した実証調査事業を通じて、下記事例等21拠点が事業化（2019年度末時点）。主な事業モデルは下記の2種類。

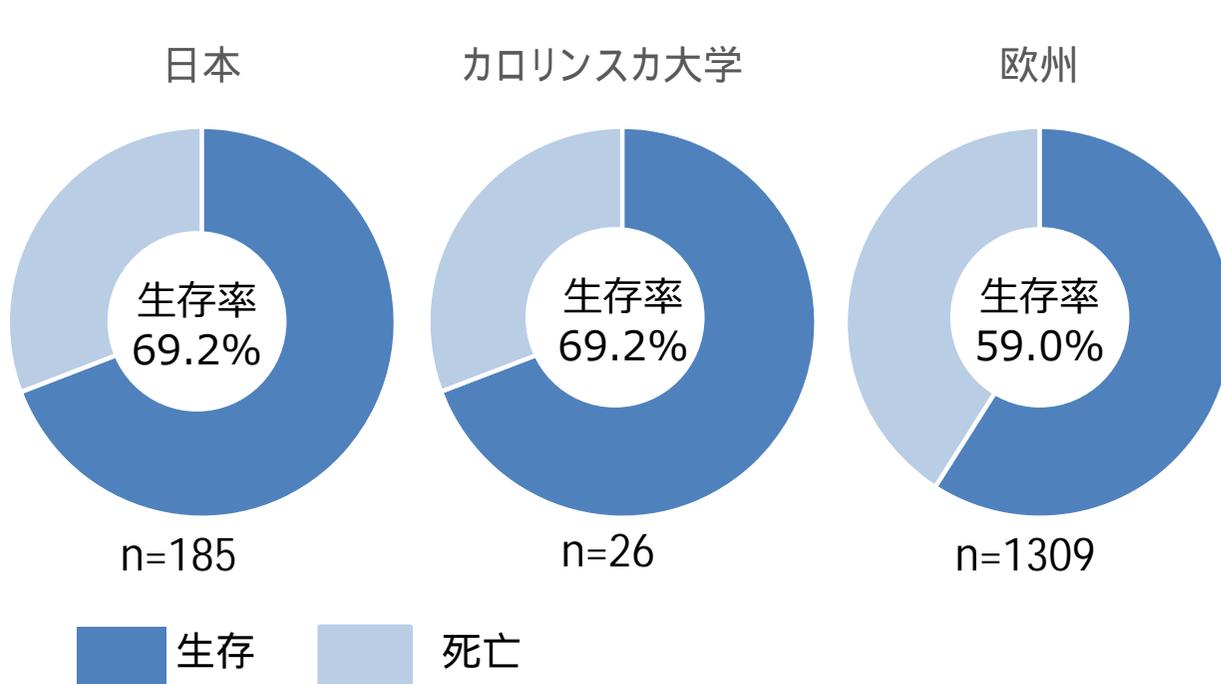
- ① **日本の医療拠点の設立**：事業・投資リスクの適切な分担を図るプロジェクトモデルの構築
- ② **医療人材育成等を通じた販路開拓**：ティーチングホスピタル等にトレーニングセンターを設立

■：「医療拠点構築モデル」案件 ■：「医療人材育成等」案件



日本の優れた医療技術と製品との一体的な海外展開

- COVID-19に対するECMOの治療成績（退院時生存率）は欧州で59.0%な一方、日本は69.2%。これは、ECMOセンターとして世界的に有名なカロリンスカ医科大学における治療成績とほぼ同等で、国内全体でこの治療成績を出している点において、国内の医療機関それぞれが高い医療技術を保っていると言える。
- 経済産業省は、Medical Excellence JAPAN等とも協力しながら、この優れた日本の医療技術と日本の医療機器等を一体的に推進していくことで、「ビジネス」としての医療機器・サービスの輸出促進を図っていく。



カロリンスカ大学: スウェーデン・ストックホルムにある医科大学
August 7th 2020
日本COVID-19 ECMO net(日本集中治療医学会など)のデータより

